



柳川市立垂見小学校



柳川市がめざす子ども

柳川が大好きな子ども

学校教育目標

共に学び、心豊かでたくましい子どもの育成

重点目標

考えを伝えることができる子どもの育成

- ・国語科の授業を中核とした授業力の向上
- ・確かな教材研究に基づいた授業づくり・伝える力の向上
- ・児童理解に基づく確かな学級経営
- ・学びの基盤となる「学び部会」「生活部会」の活性化

○授業づくり

- ・対話活動を位置付けた授業づくりを通して、伝え合う力を身に付けた子どもを育てる国語科学習指導
- ・対話活動を充実させるための「深める問い」の工夫

○学びの定着・補充

- ・学習サポート体制の充実
- ・スキルタイムの定型化とステップアップタイムの充実

確かな学力

自分の考えに理由を付けて、友達に話したり友達の考えを聞いたりします。



○よさを生かした学級づくり

- ・よさを見つけ、称賛・励まし合い支持的風土を築く学級
- ・子ども同士の人間関係をつくる外遊びの奨励

○生き生きと活動する基盤づくり

- ・地域の方や来訪者に進んで挨拶ができる子どもの育成
- ・「がまん玉・見つけ玉・しんせつ玉」を磨く自問清掃
- ・靴やスリッパ並べの徹底（「0ポジション」運動）

豊かな心

自発性を育てる自問清掃に取り組んでいます。各自めあてを立て、掃除後に振り返ります。



○生活習慣・態度づくり

- ・学年に応じた、正しい歯みがき習慣（※健口タイム・歯っぴー週間）
- ・正しい食習慣

○体づくり

- ・基礎体力の向上を図る「朝の運動」
- ・外遊びの奨励とスポコンチャレンジの実施

健やかな体

朝、中休み、昼休みには、たくさんの人が、元気いっぱい外遊びをしています。



本年度在籍児童数 160名（令和5年5月1日現在）

学年	1	2	3	4	5	6	あすなる	あおぞら	合計
児童数	28	25	23	19	29	32	2	2	160
学級数	1	1	1	1	1	1	1	1	8

垂見コミュニティスクールへ

- コミュニティスクール実践化に向け、組織や活動内容の編成・企画を推進する。
- 取組の3原則
 - ① 共通の課題に取り組む。
 - ② 共に集う場を作る。
 - ③ 力を合わせて活動する。（協働）